

第1学年 生活単元学習指導案

1年2組 計6人(男子5人 女子1人)
指導者 CT 元治 里枝
ST 鮫島 圭祐

1 単元名 「草花や野菜を育てよう」 サツマイモ・落花生博士になろう

2 単元目標

知識及び技能	・ 友達や教師と一緒に、サツマイモや落花生の葉や花の特徴や成長の過程を理解することができる。
思考力、判断力 表現力等	・ 友達と協力しながら、観察したこと自分達の言葉でまとめることができる。 ・ 自分の考えを友達と伝え合ったり、協力して意見をまとめたりすることができる。
主体的に学習に 取り組む態度	・ サツマイモや落花生に興味をもち、自分から観察や草取りに取り組むことができる。 ・ 学んだことを振り返り、友達と一緒に活動する楽しさを味わうことができる。

3 単元について

(1) 単元の位置付けとねらい

本学級の生徒は、様々な活動を通してお互いを理解し、楽しくコミュニケーションをとることができるようになってきている。その一方で関わる相手が限定的で、友達が困っていても自分から積極的に行動することが少なく、また、屋外へ出ても、追いかけてっこなど遊び方が固定しており、植物などに興味を示すことは少ない。これらは、みんなで協力し合って取り組む経験が少ないことからくる自信のなさや植物に触れる経験の乏しさが背景として考えられる。

そこで、本単元では、観察や草取りなど屋外で伸び伸びとできる環境で学習を行ったり、育てる野菜についてタブレット端末を操作して明るい雰囲気の中で調べたりすることで、みんなと一緒に活動する楽しさを味わうことができるようにする。また、生徒がこれまで育てたことのあるサツマイモだけでなく、初めて育てる落花生を取り入れて新鮮な興味をもてるようにした。そして観察記録用紙とデジタルカメラを準備することで、自分から意欲的に観察に取り組めるようにする。その時に係や曜日、ペアなどを固定しないことで、たくさんの友達との活動を楽しめるようにする。さらに、グループ活動を多く取り入れることで、友達や教師と一緒に取り組むことの面白さに気付くことができるようにする。

この学習を通して、生徒たちは多くの友達と関わる楽しさを味わうことで、自信をもって人と関わろうとしたり、友達に自然に手を差し伸べたりする経験を積み、自信を高めたり、主体的に動いたりすることができるようになっていくと考える。

(2) 単元で働かせる見方・考え方

- ・ サツマイモや落花生の成長を観察して、葉や花の違いに着目したり、植物の成長の変化に気付いたりすることができるようにする。(理科：季節と生物)
- ・ サツマイモ・落花生クイズを作ったり、答えたりして、自分の意見を友達に伝えたり、友達の意見を聞いたりして考えをまとめることができるようにする。(国語：聞くこと・話すこと)

4 指導計画

※ 単元シートの「指導計画」を参照してください。

5 本時

単元・題材		草花や野菜を育てよう		時数	8 / 9	チーフ	元治	期日	令和2年1月2日(月)5校時	場所	1年2組教室
目 標	本時の重点目標										
	<input checked="" type="checkbox"/> 知識及び技能 <input type="checkbox"/> 思考力, 判断力, 表現力等 <input checked="" type="checkbox"/> 主体的に学習に取り組む態度										
<ul style="list-style-type: none"> 自分たちが作ったクイズを出し合うことで, サツマイモや落花生の葉や花の特徴や成長の過程を理解することができる。 自分の考えを友達に伝え合ったり, 協力して意見をまとめたりすることができる。 											
時間	主な学習内容			本時における学びの視点				指導上の留意点			
5分	1 始まりの挨拶をする。							<ul style="list-style-type: none"> 姿勢を正しくするよう言葉掛けし, 授業の始まりを意識できるようにする。 前時までの学習を振り返り, これまでの学習を思い出すことができるようにする。(理科: 季節と生物) クイズ大会をすることを確認し, 学習への意欲が高められるようにする。 			
5分	2 これまでの学習を振り返る。										
5分	3 学習目標を確認する。			<p>【主】クイズに参加することで, サツマイモや落花生の葉や花の特徴や成長の過程について興味をもって知ろうとすることができる。</p>				<ul style="list-style-type: none"> チームで考えをまとめて答えを発表するというルールを伝えることで, 友達同士意見を出し合うことができるようにする。(国語: 聞くこと・話すこと) 答えが分からないときのヒントを出す係としてSYを任命し, チャンスタイムを設けて, 生徒の集中力が途切れなないようにする。(国語: 聞くこと・話すこと)(理科: 季節と生物) 本時の活動を振り返り, まとめができるようにする。(国語: 聞くこと・話すこと)(理科: 季節と生物) 振り返りが難しい生徒は, 教師と一緒に生徒の活動を振り返り, 全員が発表して学習への達成感を味わえるようにする。 姿勢を正しくするよう言葉掛けし, 落ち着いて授業が終わることができるようにする。 			
30分	4 学習内容を確認する。 5 さつま芋・落花生に関するクイズ大会を行う。 ・クイズを出題する側, クイズに答える側に分かれて, 2チームの対戦形式で行う。 ・友達同士で意見を出し合いチームで一つの答えをだすようにする。										
10分	6 本時のまとめをする。			<p>【対】みんなで協力してクイズの答えをまとめることで, 自分の意見を伝えたり, 友達の意見を聞いたりすることができる。</p> <p>相手チームのクイズや友達の意見を見聞きすることで, 友達の良いところやすごいところに気付くことができる。</p>							
	7 次時の予告をする。										
	8 終わりの挨拶をする。										
場の設定	黒板	教卓	WS	NS	HD	※ 生徒名は, 椅子の背部分に記載。 ※ グループ活動を行う際は, 換気を行って感染対策に配慮する。 ※ 授業中はマスク着用を徹底する。					
			SY	FS	MS						

単元名「草花や野菜を育てよう」 予定時数（9）実施時数（ ）

目標	<ul style="list-style-type: none"> ○（知識及び技能） ・友達や教師と一緒に、サツマイモや落花生の葉や花の特徴や成長の過程を理解することができる。 ○（思考力、判断力、表現力等） ・友達と協力しながら、観察したこと自分達の言葉でまとめることができる。 ・自分の考えを友達と伝え合ったり、協力して意見をまとめたりすることができる。 ○（主体的に学習に取り組む態度） ・サツマイモや落花生に興味をもち、自分から観察やかん水に取り組むことができる。 ・学んだことを振り返り、友達と一緒に活動する楽しさを味わうことができる。 					
1	活動内容	さつま芋や落花生について知ろう	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 2
各視点の取組	・ さつま芋や落花生について知り、発表することができる。（理科：季節と生物）					
2	活動内容	苗植え、種蒔き	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 1
各視点の取組	・ 苗植えや種まきの方法を知り、実践することができる。（職業：職業生活）					
3	活動内容	さつま芋や落花生について調べよう	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 1
各視点の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ さつま芋や落花生の花や成長の様子について調べ、特徴を知ることができる。（理科：季節と生物） ・ 調べたことをグループごとにまとめ、発表することができる。（国語：聞くこと・話すこと） 					
4	活動内容	収穫	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 1
各視点の取組	・ 収穫の方法を知り、実践することができる。（職業：職業生活）					
5	活動内容	気付いたことを確認しよう	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 3
各視点の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学んだことを振り返りながらクイズを作ったり、友達の問題に答えたりして、さつま芋や落花生の特徴に気付くことができる。（理科：季節と生物） ・ 自分達の意見を伝え合うことで、自分とは違う様々な考え方があることに気付くことができる。（国語：聞くこと・話すこと） 					
6	活動内容	気付いたことをまとめよう	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 1
各視点の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分たちの作ったクイズを他のクラスの友達に出題して、これまで学んだことを振り返ることができる。（理科：季節と生物） ・ これまでの学習を振り返り、観察や調べたことで気付いたことを発表したり、まとめたりすることができる。（国語：聞くこと・話すこと） 					

評価	実施時期	適切	要検討	
	時数	適切	要検討	
	授業形態	適切	要検討	
	指導目標の達成	ほぼ達成	達成できず	
	指導内容	適切	要検討	
	他教科との関連 他学部との関連	無	有	
	引き継ぎ事項 その他			

第2学年 生活単元学習指導案

2年1組 計6人（男子5人 女子1人）
指導者 CT 中村 修一
ST 朝木 美紀

1 単元名 「いろいろな秋」体験したことを伝えよう

2 単元目標

知識及び技能	・ 秋の気候の特徴や食べ物、植物などを知り、他の季節との違いを知ることができる。
思考力、判断力、表現力等	・ 調べて分かったことや体験して感じたことなどをまとめたり、発表したりして伝えることができる。
主体的に学習に取り組む態度	・ 秋の味覚や自然などに興味をもったり、自分の考えを伝えたりして活動することができる。

3 単元について

(1) 単元の位置付けとねらい

本学級の生徒は、これまで、季節の単元で、気候や植物などについて学習の経験をしてきている。季節の食べ物については知っていることが多いが、気候や植物の変化などは、知らないことが多い生徒もいる。また、学級内ではお互い関わりをもち、コミュニケーションをとることができているが、学級以外の生徒や教師に対しての関わりや集団学習の場での発表などは消極的である。物事に対し受身的であったり、自信がなかったりなど自己肯定感が低い生徒も多い。

以上のことより、本単元「いろいろな秋～体験したことを伝えよう～」を設定した。秋の気候や植物などの変化について調べたり、秋の過ごし方を考えたり体験したりする学習を行う。そこで、調べ学習では、調べたことをお互い確認したり、項目を分担したりすることで、話し合いの場や協力して活動することができるようにする。また、分かったことや体験して感じたこと、お勧めの秋の過ごし方など写真や動画を使い発表したり、掲示物を作ったりして相手に伝えることができるようにする。

このような学習を通して、秋の気候や植物などの変化、過ごし方が分かるとともに興味をもったり、新しい活動へ意欲的に取り組んだり、体験したことなどを自ら相手に伝えることができるようになると考える。また、生活の中でも他者と積極的に関わりをとろうとしたり、楽しんだりすることができるのではないかと考える。

(2) 単元で働かせる見方・考え方

- ・ 身近なことを通して予想を立てたり、調べたりする中で、天気や気温の変化、植物について興味・関心を高められたりするようにする。（理科：季節と生物、天気の様子）
- ・ 話し合いの場を多く設定したり、役割分担を行ったりして学習活動をする中で、協力できるようにする。（社会：社会参加ときまり）
- ・ 体験したことを発表する機会を多く設定することで、相手の話に関心をもったり、感じたことを伝えられたりするようにする。（国語：聞くこと・話すこと）

4 指導計画

※ 単元シートの「指導計画」を参照してください。

5 本時

単元・題材	いろいろな秋	時数	18/18	チーフ	中村	期日	令和2年11月2日(月)5校時	場所	2年1組教室
目 標	本時の重点目標 <input type="checkbox"/> 知識及び技能 <input checked="" type="checkbox"/> 思考力, 判断力, 表現力等 <input checked="" type="checkbox"/> 主体的に学習に取り組む態度								
	<ul style="list-style-type: none"> 学習して学んだことや体験したことなどを発表することができる。 係分担をし, お互い協力して発表会を進めることができる。 								
時間	主な学習内容			本時における学びの視点			指導上の留意点		
5分	1 始まりの挨拶をする。 2 前回の学習の振り返りをする。 3 本時の学習目標の確認をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> おすすめの過ごし方を発表しよう。 </div>			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 【主】 自主的に係に立候補したり, 引き受けたりすることができる。 </div>			<ul style="list-style-type: none"> ワークシートなどを確認し, 学習を振り返ること, 本時の学習の見通しがもてるようにする。 声に出して読むことで, 学習目標が意識できるようにする。 		
10分	4 発表の方法を確認する。 <ul style="list-style-type: none"> 発表の方法やポイントを知る。 司会者, 計時係を決める。 								
8分	5 発表の練習をする。			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;"> 【深】 発表の中で, 感想だけでなく, より楽しめる方法など発表することができる。 【深】 発表者に対し, 疑問に思ったことを質問をすることができる。 </div>			<ul style="list-style-type: none"> 係分担をすることで, お互い協力して発表を進められるようにする。 (社会: 社会参加のきまり) 発表者に対し, 質問をする場を設定することで, 自分が感じたことを伝えられるようにする。 (国語: 聞くこと・話すこと) 		
20分	6 発表をしたり, 質問したりする。								
7分	7 本時のまとめをする。								
	8 次回の予告をする。								
	9 終わりの挨拶をする。								
場の設定	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; width: 30px; height: 30px; margin-right: 10px;"></div> <div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center; margin-right: 10px;"> <div style="text-align: center;">○</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">教卓</div> </div> <div style="display: flex; gap: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">A</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">D</div> </div> <div style="display: flex; gap: 10px; margin-left: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">B</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">C</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">E</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">F</div> </div> <div style="margin-left: 20px;">発表時は, 司会者は○の位置に移動する。</div> </div>								

単元名「いろいろな秋」 予定時数（ 25 ） 実施時数（ ）

目標	<small>(知識及び技能)</small> ○ 秋の気候の特徴や食べ物、植物などを知り、他と季節との違いを知ることができる。 <small>(思考力、判断力、表現力等)</small> ○ 調べて分かったことや体験して感じたことなどをまとめたり、発表したりして伝えることができる。 <small>(主体的に学習に取り組む態度)</small> ○ 秋の味覚や自然などに興味をもったり、自分の考えを伝えたりして活動することができる。				
1	活動内容 秋について知る。	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 4
各視点の取組み	・ 「秋」から連想できることを発表し、その中のことについて本やタブレットを使い、気候や動植物などについて調べてまとめる。(理：B 地球・自然)				
2	活動内容 ○○の秋について考える。	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 2
各視点の取組み	・ ○○の秋について考え、実際に体験するための計画を立てる。				
3	活動内容 読書の秋 本を読む。	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 3
各視点の取組み	・ 読む本を選んだり、話し合い活動を取り入れ、読む場所を決めたりする。 ・ 屋外で風や日の暖かさを感じながら本を読み、司会など決め、体験した感想などの発表会をする。(社：ア社会参加ときまり)				
4	活動内容 食欲の秋 調理をする。	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 6
各視点の取組み	・ 地域の旬な食材や調理方法について調べたり、レシピ表を作ったりする。 ・ 役割を分担するなど協力して、旬の食材を使った調理をする。(職家：家 B 衣食住の生活) ・ 司会者など係を決め、体験した感想などの発表会をする。(社：ア社会参加ときまり)				
5	活動内容 スポーツの秋 運動をする。	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 3
各視点の取組み	・ みんなで楽しめるスポーツについて考えたり、調べたりして計画を立てる。 ・ 役割を分担したり、協力して準備をしたりして計画した運動をする。 ・ 司会者など係を決め、体験した感想などの発表会をする。(社：ア社会参加ときまり)				
6	活動内容 芸術の秋 制作活動をする。	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 4
各視点の取組み	・ 秋を感じられる材料を使った制作活動を考える。(美：A 表現) ・ 校庭散策して必要な材料を集めるなど準備をして、制作する。 ・ 司会者など係を決め、体験した感想などの発表会をする。(社：ア社会参加ときまり)				
7	活動内容 まとめをしよう。	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 3
各視点の取組み	・ ○○の秋で体験したことをまとめる。(国：B 書くこと) ・ 司会者など係を決め、体験したことやお勧めの過ごし方などの発表会をする。(国：聞くこと・話すこと)(社：ア社会参加ときまり)				

評価	実施時期	適切	要検討	
	時数	適切	要検討	
	授業形態	適切	要検討	
	指導目標の達成	ほぼ達成	達成できず	
	指導内容	適切	要検討	
	他教科との関連 他学部との関連	無	有	
	引き継ぎ事項 その他			

第3学年 生活単元学習 指導案

3年1組 計6人(男子4人 女子2人)

指導者 CT 寺山みなみ

ST 立本 玲夏

1 単元名 「いろいろな秋」秋の新聞を作ろう

2 単元目標

知識及び技能	・ 秋の気候の特徴や植物の様子、旬の食べ物などを知り、他の季節との違いを確認したり、各都道府県との違いを知ったりすることができる。
思考力, 判断力, 表現力等	・ 落ち葉を使った制作活動をしたり、旬の食べ物を使った調理の計画を立てたりすることができる。 ・ 学習で得た秋に関する知識や自分の考えや感想をまとめ、発表することができる。
主体的に学習に取り組む態度	・ 新聞の完成に向けて、友達と一緒に秋に関する学習に取り組み、学習を振り返りながら得た知識や情報をまとめることができる。

3 単元について

(1) 単元の位置付けとねらい

本学級の生徒は、互いの性格や好きなことをよく理解し、友達が困っているときは自らサポートするなど良好な関係を築いている。学習意欲も高く、秋の植物や食べ物などの知識は、これまでの既習事項から覚えている単語を答えることができる。しかし、ある事柄の理由や意味、関連性などを問われると、考えや気持ち、経験したことをどう言葉にしてよいのか分からず、話すときに言葉が出てこなかったり、伝えることに自信がなく黙り込んだりする生徒が多い。

そこで、本単元では、秋をテーマに新聞作りをすることで、学習や経験したことから伝えたいことを文や文章で書いたり、新聞記事に対する感想を発表したりして、思考・判断し表現する学習を行う。新聞作りでは、知識や経験、考えや気持ちを分かりやすい言葉で表現するという意識をもつことができるようにする。また、落ち葉や木の実を使った制作活動や旬の食べ物を使った調理活動の計画など、生徒の関心のある内容を取り入れることで、秋への興味・関心を高め、新聞作りへの意欲も高められるようにする。

このような学習を通して、活動を楽しみ、満足感、成就感を感じ、一人一人の意欲や自信となると考える。また、自分の言葉で表現することで、自己肯定感を高め、自己の確立や自己実現の基盤となる。併せて、他者を理解することで、自己理解を一層深めることにつながるるとともに、互いを尊重し合い、豊かな人間関係を育んでいくことにつながるると考える。

単元で働かせる見方・考え方

- ・ 秋の旬の食べ物の産地や、鹿児島県の生産量が多い秋の食べ物を知ることができるようにする。(社会 産業と生活)
- ・ 新聞作りで伝えたい事柄を選んだり、考えたりして記事を書き、発表したり、友達が書いた記事に対する感想を伝えたりすることができるようにする。
(国語 書くこと、聞くこと・話すこと)
(特別活動 自他の個性の理解と尊重, よりよい人間関係の形成)

4 指導計画

※ 別紙の「単元の指導計画」参照してください。

5 本時

単元・題材	いろいろな秋	時数	24 / 24	チーフ	寺山	期日	令和2年11月2日(月)5校時	場所	3年1組教室
目標	本時の重点目標 <input type="checkbox"/> 知識及び技能 <input checked="" type="checkbox"/> 思考力, 判断力, 表現力等 <input checked="" type="checkbox"/> 主体的に学習に取り組む態度								
	<ul style="list-style-type: none"> 自分が書いた新聞の記事を聞く相手に伝わりやすいように発表することができる。 新聞の記事を読んだり, 友達の発表を聞いたりして, 秋についての学習を振り返り, 記事に対する感想を伝えることができる。 								
時間	主な学習内容			本時における学びの視点			指導上の留意点		
5分	1 始めの挨拶をする。						<ul style="list-style-type: none"> 姿勢や声の大きさに気を付けて挨拶をするように促す。 新聞作成チェック表を確認することで, 活動の見通しをもつことができるようにする。 		
	2 新聞作成チェック表を確認し, 前時までの学習を振り返り, 本時の学習を確認する。								
	3 本時の目標を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> ・自分の記事を発表しよう。 ・記事を読んだ感想を伝えよう。 </div>								
10分	4 自分が書いた記事の発表の練習をする。			<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> 【主】 発表の手順カードを使って, 自分の言葉で伝えることができるようにする。 </div>			<ul style="list-style-type: none"> 生徒の実態に応じて, STは, 生徒が書いた原稿の文字を指差しして, たどり読みができるようにする。 		
15分	5 自分が書いた記事の発表をする。								
15分	6 新聞記事の感想を発表する。			<div style="border: 2px solid black; padding: 5px;"> 【主・対】 感想コメントカードで自分の感想を選んだり, 伝えたりすることができるようにする。 </div>			<ul style="list-style-type: none"> 生徒が読みやすいように, タブレットを使用して, 拡大した記事をテレビに映すようにする。 友達の発表を静かに聞くように促す。 声の大きさや速さに気を付けて発表するように言葉掛けをする。(国語 聞くこと・話すこと) 		
5分	7 本時, 単元全体の振り返りをする。								
	8 終わりの挨拶をする。						<ul style="list-style-type: none"> 新聞作成チェック表に終わった作業を確認することで, 達成感を感じられるようにする。 姿勢や声の大きさに気を付けて挨拶をするように促す。 		
場の設定									

単元名「 いろいろな秋 」 予定時数 (2 4) 実施時数 ()

目標	(知識及び技能)				
	○ 秋の気候の特徴や植物の様子、旬の食べ物などを知り、他の季節との違いを確認したり、鹿児島県以外の秋の特徴や違いを知ったりすることができる。 (思考力、判断力、表現力等) ○ 秋の植物を使った制作活動や旬の食べ物を使った調理活動に取り組み、作品や料理を作ることができる。 ○ 学習で得た秋に関する知識や自分の考えや感想をまとめ、発表することができる。 (主体的に学習に取り組む態度) ○ 学習で得た秋に関する知識や情報をまとめ、友達と一緒に秋の新聞の記事を作成し、完成させることができる。				
1	活動内容 秋の新聞づくりの計画を立てる。	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 2
各視点の取組み	・ 秋とはどんな季節か意見を出し合い、秋からイメージできるものを挙げる。 ・ 秋についての新聞を作ることを知り、新聞の記事にしたい内容を秋からイメージしたものの中から選択し、新聞作りの計画を立てる。				
2	活動内容 スポーツの秋の由来を知り、秋の気候の特徴について知る。	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 2
各視点の取組み	・ 「スポーツの秋」の由来について知る。(社 我が国の地理や歴史) ・ 秋の気候の特徴について知り、他の季節との違いと比べる。(理 地球・自然)				
3	活動内容 秋の植物を知る。 落ち葉アートを作る。 (遠足に行こう 6)	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 10
各視点の取組み	・ 学校内や校外の自然散策をしたり写真や映像を見たりして秋の植物には何があるか確認したり、秋を感じる写真を撮影する。(理 地球・自然) ・ 落ち葉や秋の植物からイメージを膨らませ、植物アートを作成する。(美 デザイン)				
4	活動内容 秋が旬の食材の産地を知り、旬の食材を使った調理計画を立てる。	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 6
各視点の取組み	・ 秋が旬の食材には何があるか挙げたり調べたりして、それぞれを特産品とする都道府県がどこか調べる。(社 産業と生活) ・ 秋が旬の食材を使った調理学習に向けて、メニューを考える。(家 衣食住の生活)				
5	活動内容 新聞づくり完成に向けて取り組む。	知・技	思・判・表	主体的な態度	時数 4
各視点の取組み	・ 記事作成の担当を決め、秋について学んだことをまとめたワークシートを使って新聞の記事を作成する。(国 書くこと) ・ 広幅用紙にそれぞれの記事を貼り合わせ、大きな新聞を完成させる。 ・ それぞれ作成した記事を発表し、学習した内容を振り返る。 (国 聞くこと・話すこと、読むこと) ・ 記事を読んだ感想を発表する。(国 聞くこと・話すこと) (学 自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成)				

評価	実施時期	適切	要検討	
	時数	適切	要検討	
	授業形態	適切	要検討	
	指導目標の達成	ほぼ達成	達成できず	
	指導内容	適切	要検討	
	他教科との関連 他学部との関連	無	有	
	引き継ぎ事項 その他			